

## 事業者向け児童発達支援 評価表集計表

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0	
	②	職員の配置は適切であるか	10	0	0	
	③	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか、また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	10	0	0	利用者目線で気がついたところから改善するようにしている
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	10	0	0	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	10	0	0	
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	保護者の意見は速やかに対応し、職員間で共有するようにしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	4	集計結果を配布している。ホームページ等にも掲載予定。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	1	
	⑨	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	年間の研修計画を立てている。申し出による研修希望にも応じている。
評価	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	1	
	⑫	児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	

関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	
	⑯	子どもの状況に応じて個別活動と集団生活を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	10	0	0	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	10	0	0	
	⑲	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	検証と改善までにつなげられているか？
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	1	0	一部の関係機関と連携している。 保健相談所の保健師と連携している。
	関係機関や保護者との連携	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	2	3
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)子どもの主治医と連絡体制を整えているか	4	1	5	保護者を通じてすぐ連絡をとるよう体制を整えている。
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	1	保護者からの要望があれば行っている。 一部の保育所、幼稚園等に現在の様子を伝える書類を事前に渡すことがある。
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	2	1	大泉特別支援学校のコーディネーターの先生に来てもらい、保護者の療育相談をしてもらい、スムーズに小学校等へ行けるよう配慮している。また、職員とも情報共有をしている。
㉗		他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	2	研修や助言は受けていないが、区の支援センターや当教室のお子さんが通う施設とはなるべく連携をとるようにしている。また、個人情報保護の範囲内で情報交換は行っている。
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	3	障がいを受容するのに時間がかかる保護者の方もいるので、積極的には行っていないが、交流した方が良いと思われるお子さんには個別に幼稚園のプレスクールを勧めている。保護者の方からもこのような機会は必要ないとの意見がある。

	②⑨	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	5	児童館の地域懇談会に参加している。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	10	0	0	ペアレントトレーニングの研修を受けたものが支援にあたっている。必要に応じて活用している。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	0	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	0	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速にかつ適切に対応しているか	10	0	0	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	
	③⑱	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営図っているか	3	2	5	地域住民を招待しないが、隣の敬老館、上階の児童館の行事等に参加している。
		④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	0	0
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	

非常時の対応	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等子どもの状況を確認しているか	9	1	0	
	④④	食物アレルギーのある子どもについての指示書に基づく対応がされているか	10	0	0	必ず医師の指示書を提出してもらい、それに基づき対応している。
	④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	全体研修を年に2回行っている。
	④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	3	1	2019年度から徹底するように準備している。
その他						